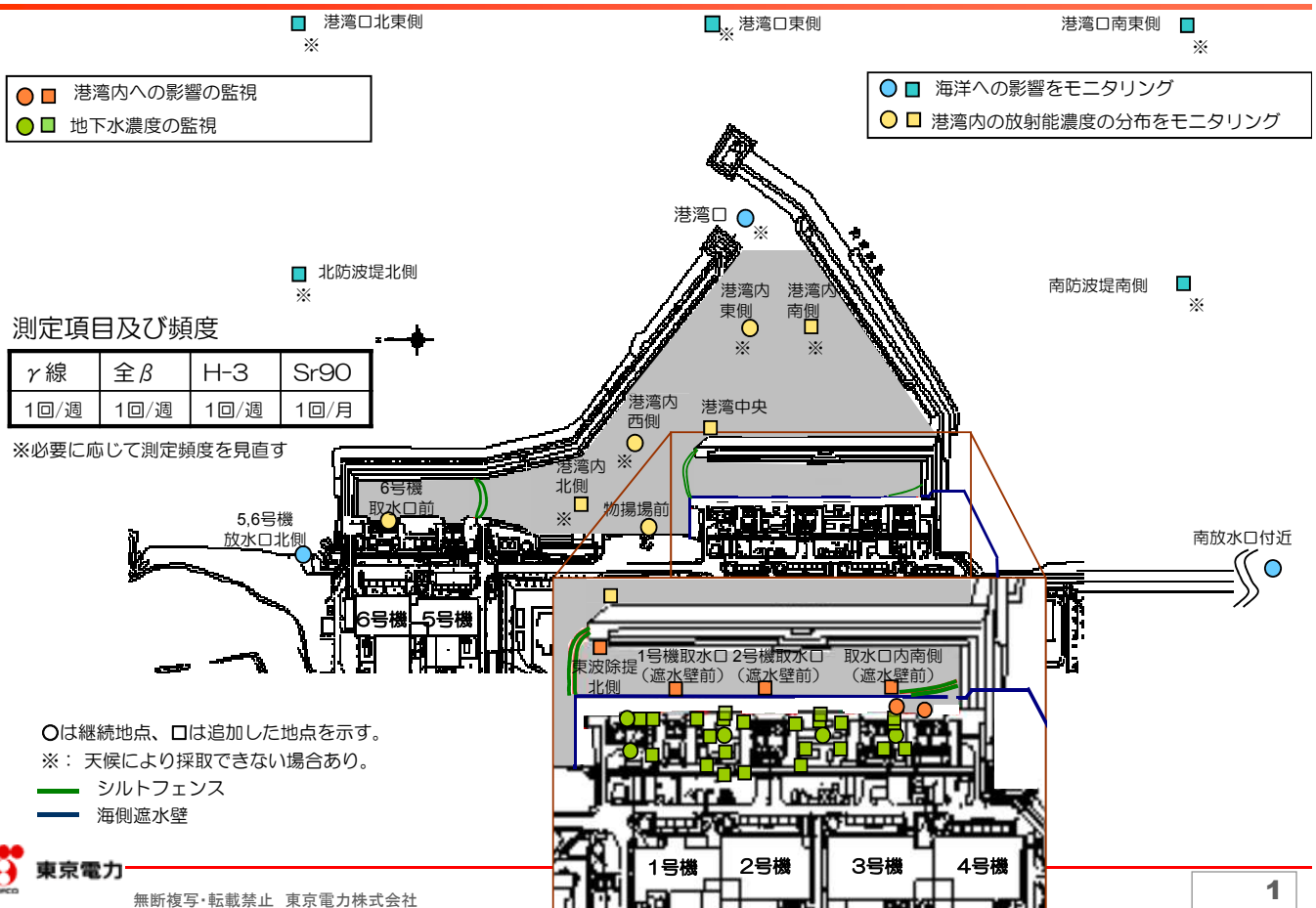


# タービン建屋東側における 地下水及び海水中の放射性物質濃度の状況について

2015年4月30日  
東京電力株式会社

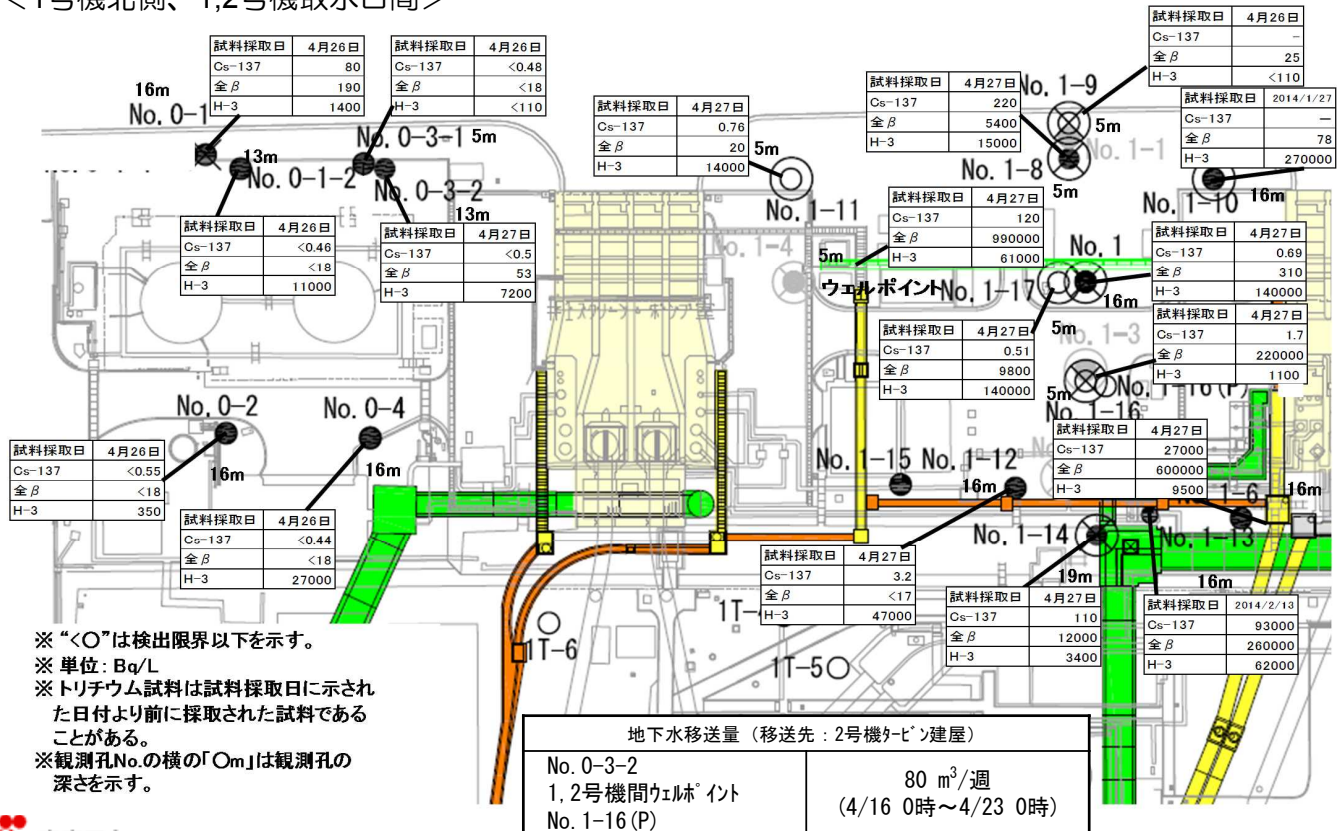


## モニタリング計画（サンプリング箇所）



# タービン建屋東側の地下水濃度 (1/2)

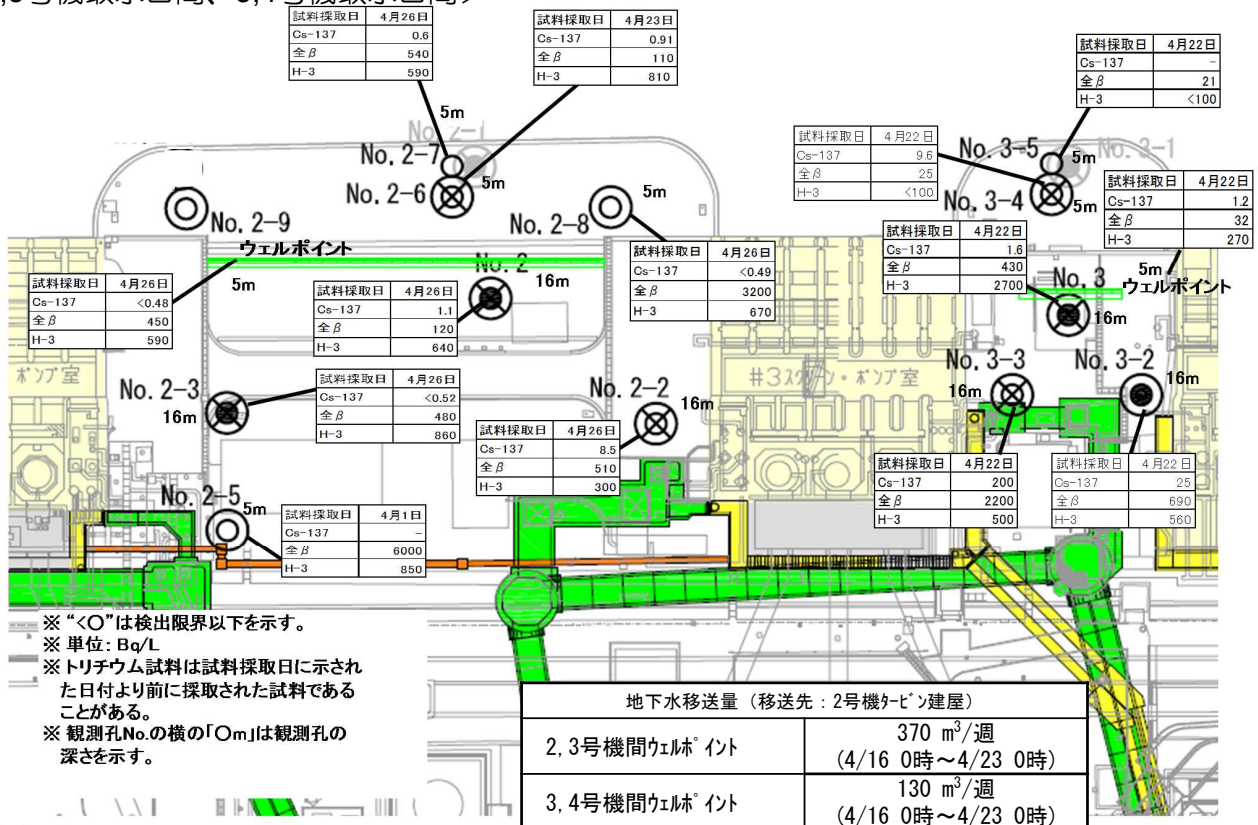
<1号機北側、1,2号機取水口間>



※ “<”は検出限界以下を示す。  
 ※ 単位: Bq/L  
 ※ トリチウム試料は試料採取日に示された日付より前に採取された試料であることがある。  
 ※ 観測孔No.の横の「Om」は観測孔の深さを示す。

# タービン建屋東側の地下水濃度 (2/2)

<2,3号機取水口間、3,4号機取水口間>



※ “<”は検出限界以下を示す。  
 ※ 単位: Bq/L  
 ※ トリチウム試料は試料採取日に示された日付より前に採取された試料であることがある。  
 ※ 観測孔No.の横の「Om」は観測孔の深さを示す。

## タービン建屋東側の地下水濃度の状況(1/2)

### <1号機北側エリア>

- H-3濃度が高い海側のNo.0-3-2 で、2013.12.11より開始した地下水汲み上げによる効果を継続監視（1m<sup>3</sup>/日）。H-3濃度は最大で76,000Bq/Lだったが、その後低下傾向になり、現在は10,000Bq/L程度で推移している。
- No.0-4でH-3濃度が7月から上昇し、現在は25,000Bq/L程度で推移している。

### <1,2号機取水口間エリア>

- No.1-16でH-3、全β濃度とも低下傾向が見られる。
- No.1-17でH-3濃度は10,000Bq/L前後で推移していたが、10月より上昇し16万Bq/Lとなったが低下、上昇し、現在は14万Bq/L程度となっている。全β濃度は10月に120万Bq/Lまで上昇後30,000Bq/L程度まで低下したが、2月に40万Bq/Lまで上昇後低下し、現在10,000Bq/L程度となっている。
- 1,2号機間ウェルポイントで全β濃度は2014.3以降30万Bq/L前後で推移していたが、11月に入って一時300万Bq/L前後まで上昇し、現在は90万Bq/L程度で推移している。（2,3号機取水口間エリアの地盤改良部の地表処理のため、揚水量を2014.10.31より50m<sup>3</sup>/日から10m<sup>3</sup>/日に変更）

## タービン建屋東側の地下水濃度の状況(2/2)

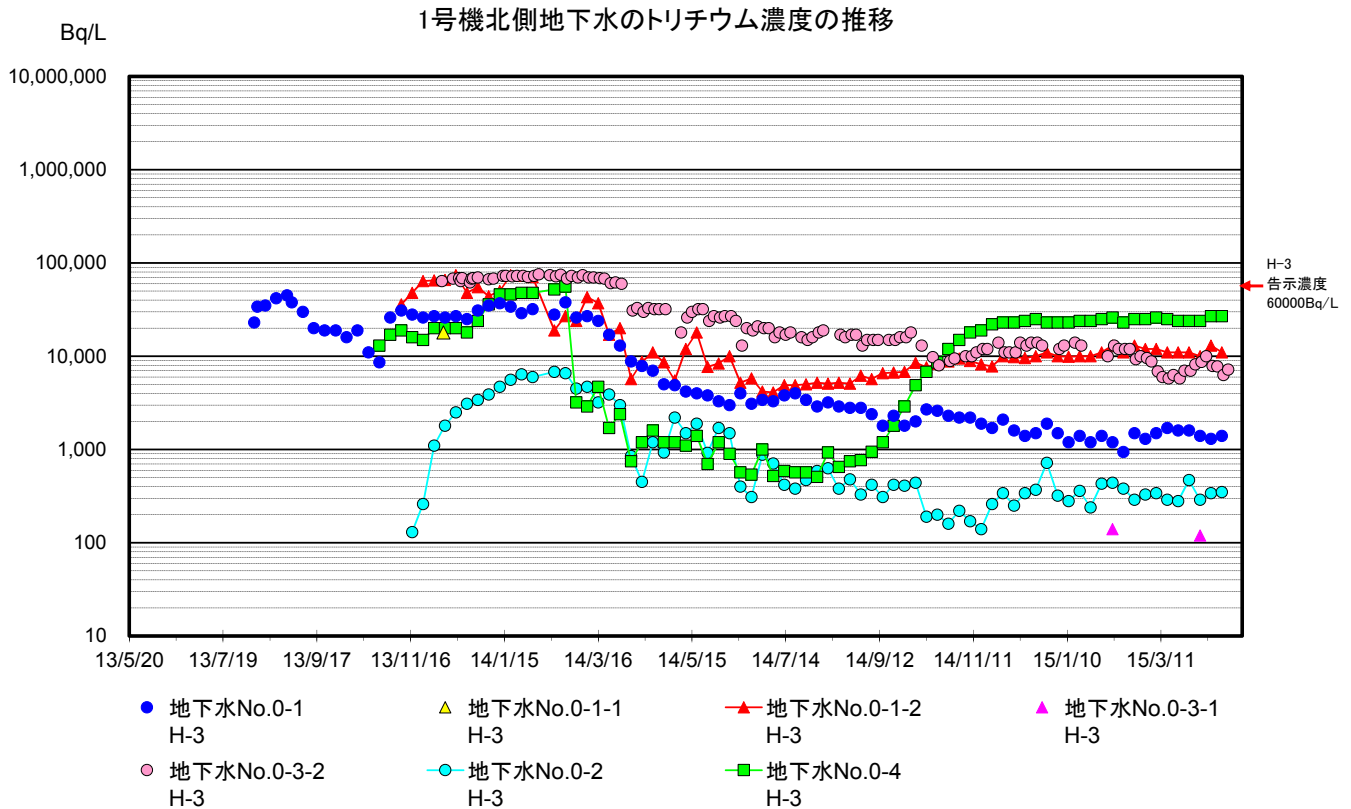
### <2,3号機取水口間エリア>

- 2,3号機取水口間ウェルポイントのH-3濃度は2014.4から上昇し13,000Bq/L程度となったが、低下傾向となり2015.3より更に低下し、現在500Bq/L程度となっている。全β濃度は10万Bq/L程度より低下傾向で推移していたが、3月より更に低下し、現在500Bq/L程度となっている。
- No.2-6で全β濃度が2,000Bq/L程度で推移していたが、11月以降低下し、現状100Bq/L程度となっている。
- 地盤改良の外側のNo.2-7は2013.11からモニタリングを開始し、全β濃度は20Bq/Lより徐々に上昇し1,000Bq/L前後で推移していたが、現在500Bq/L程度となっている。
- No.2-8は2014.2よりモニタリングを開始し、全β濃度は5,000Bq/L程度で推移し11月より低下傾向にあったが、2015.3より上昇し現在3,000Bq/L程度となっている。
- ウェルポイントの揚水量を地盤改良壁の地表処理のため4m<sup>3</sup>/日から50m<sup>3</sup>/日に変更。（2013.12.8～：2m<sup>3</sup>/日、2014.2.14～：4m<sup>3</sup>/日、2014.10.31～：50m<sup>3</sup>/日）

### <3,4号機取水口間エリア>

- 各観測孔とも放射性物質濃度は低いレベルで推移。
- 3,4号機取水口間ウェルポイントの揚水を開始。（2015.4.1～20m<sup>3</sup>/日）
- No.3でH-3、全β濃度とも2015.4より上昇が見られる。

# 1号機北側の地下水の濃度推移(1/2)

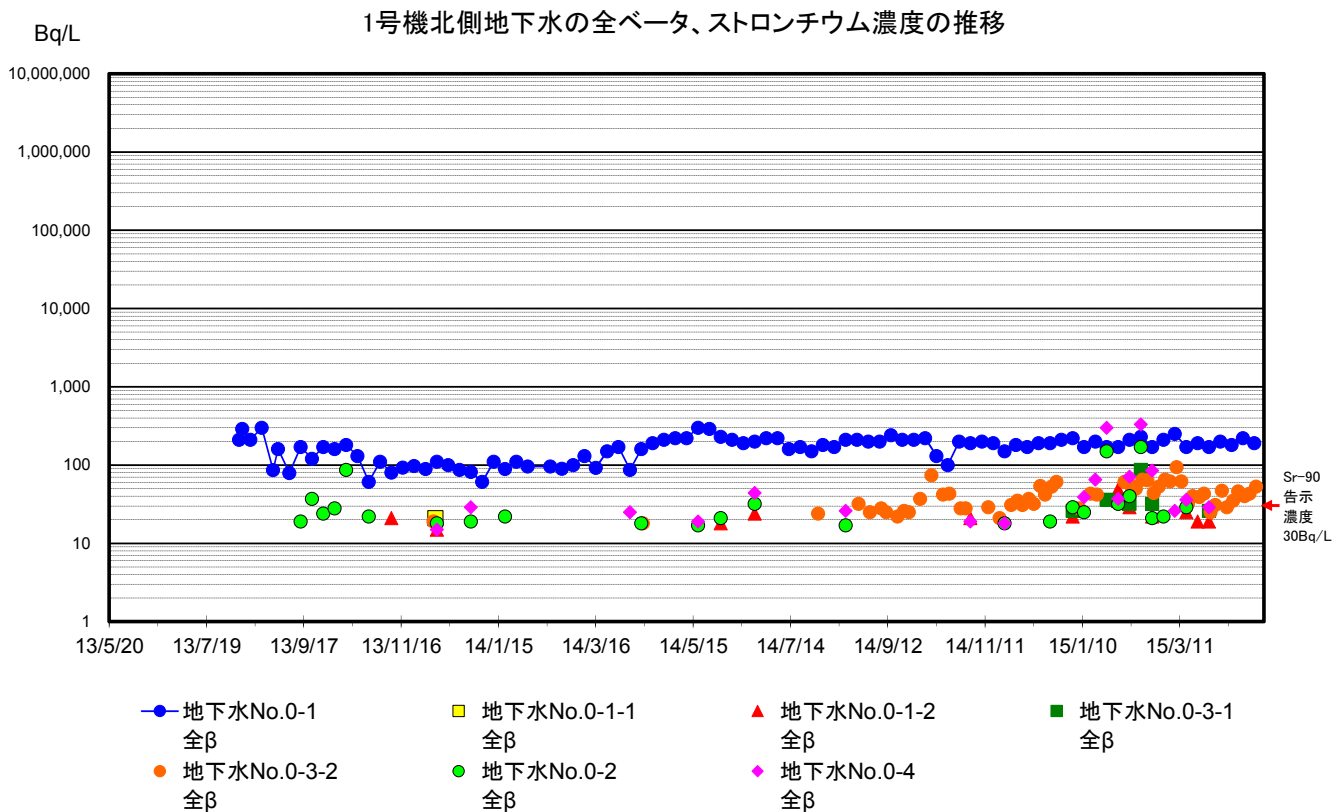


東京電力

無断複写・転載禁止 東京電力株式会社

6

# 1号機北側の地下水の濃度推移(2/2)



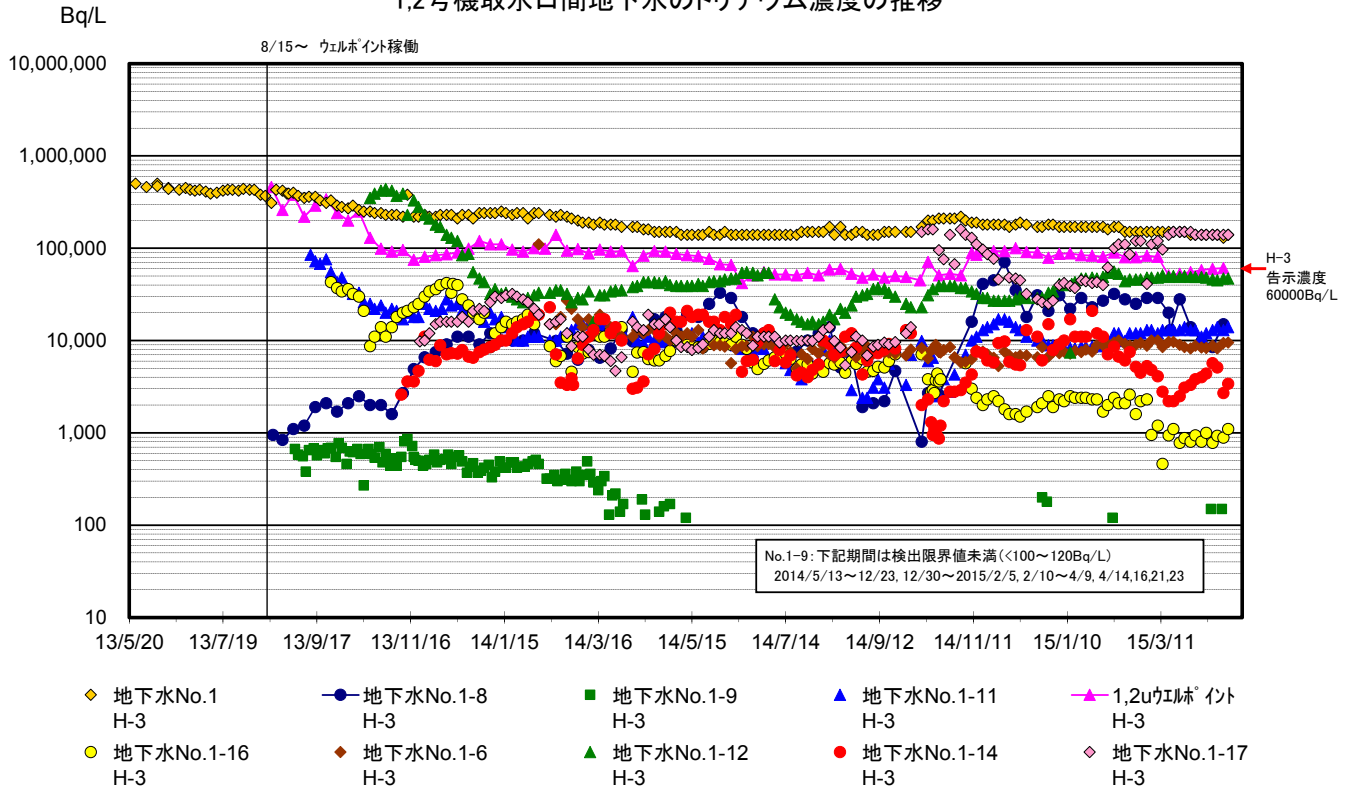
東京電力

無断複写・転載禁止 東京電力株式会社

7

# 1,2号機取水口間の地下水の濃度推移(1/2)

1,2号機取水口間地下水のトリチウム濃度の推移

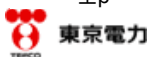
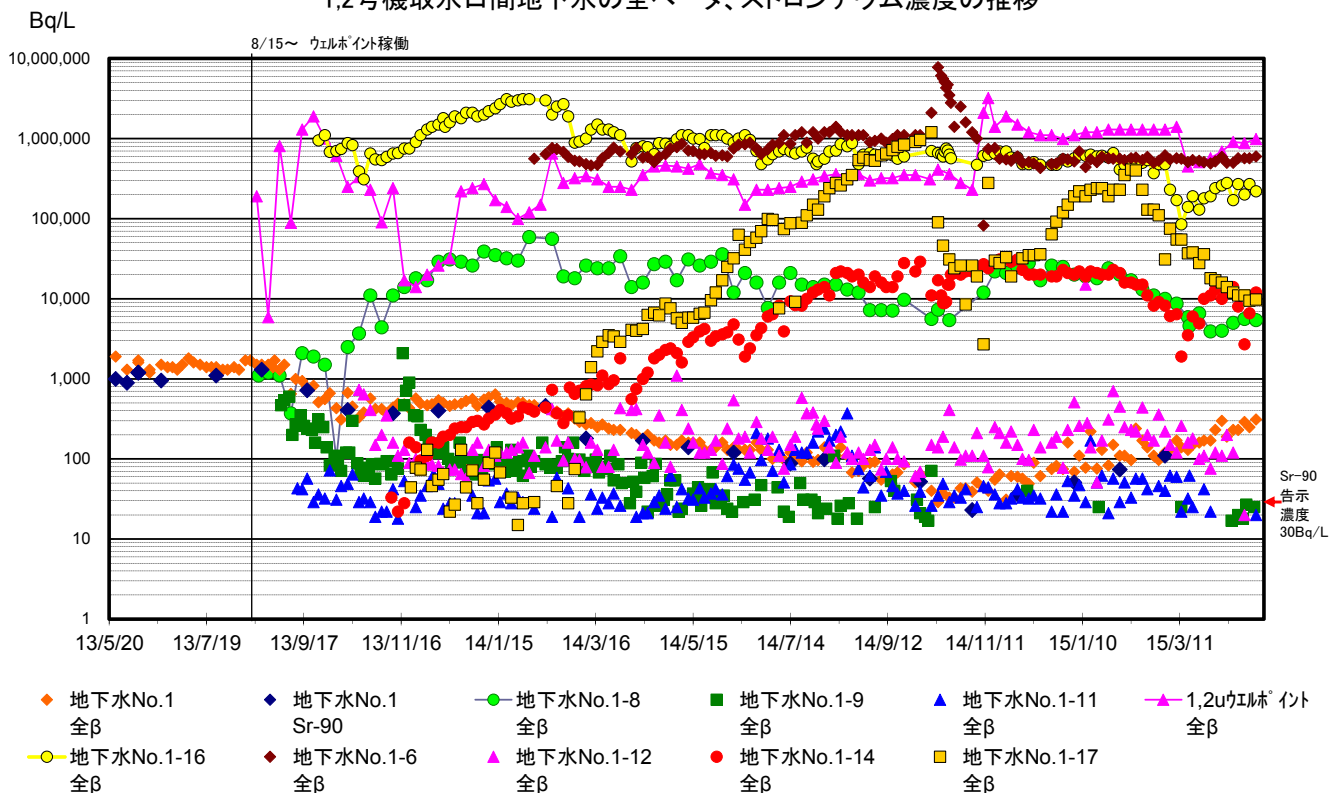


東京電力

無断複写・転載禁止 東京電力株式会社

# 1,2号機取水口間の地下水の濃度推移(2/2)

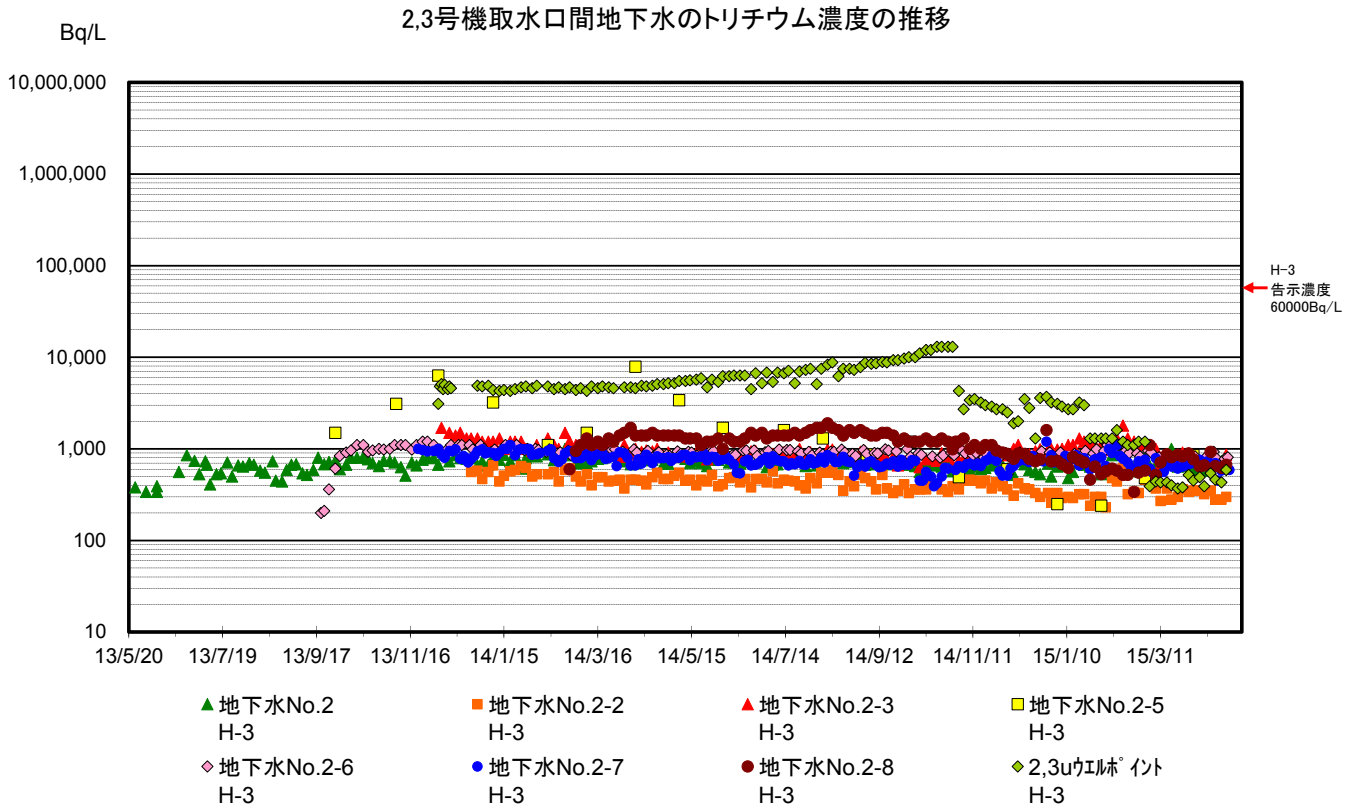
1,2号機取水口間地下水の全ベータ、ストロンチウム濃度の推移



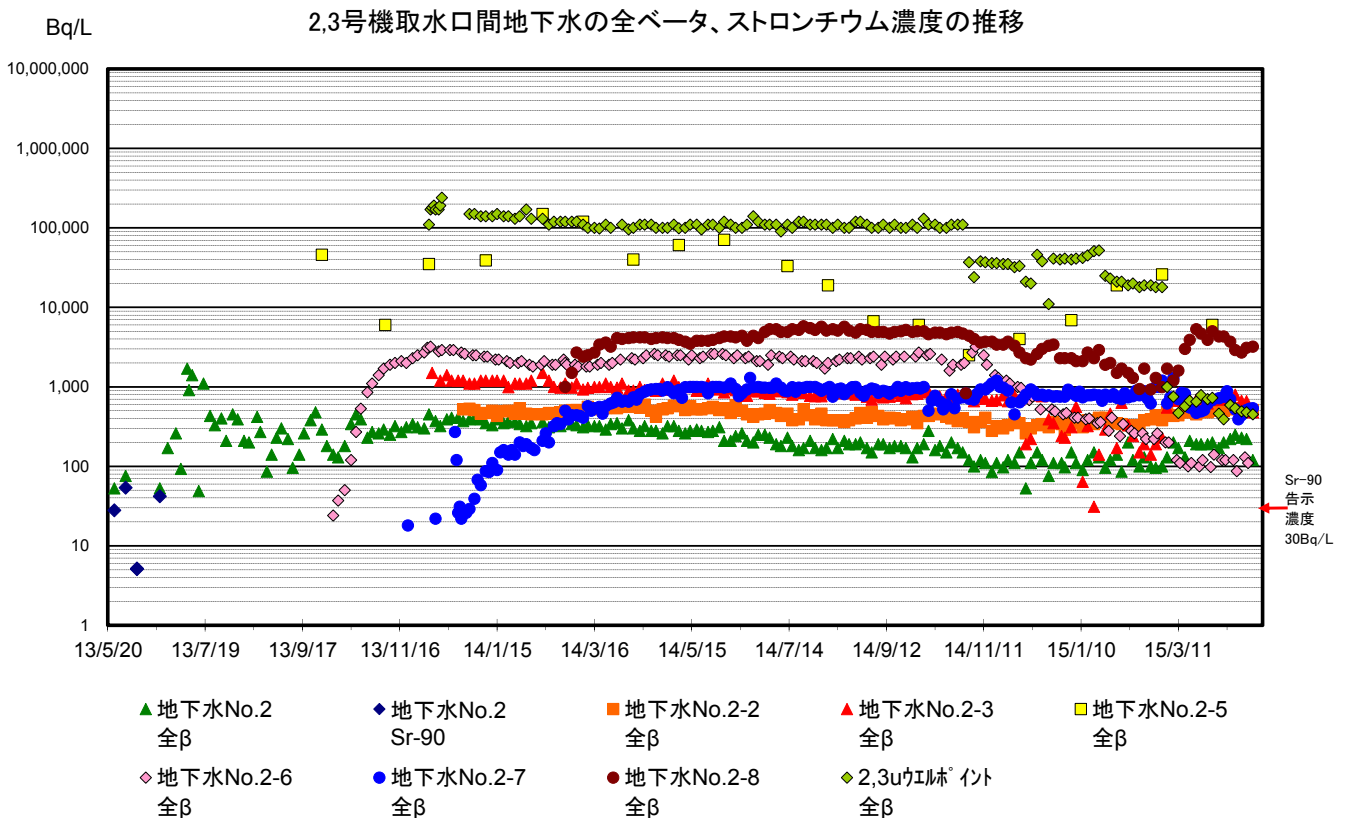
東京電力

無断複写・転載禁止 東京電力株式会社

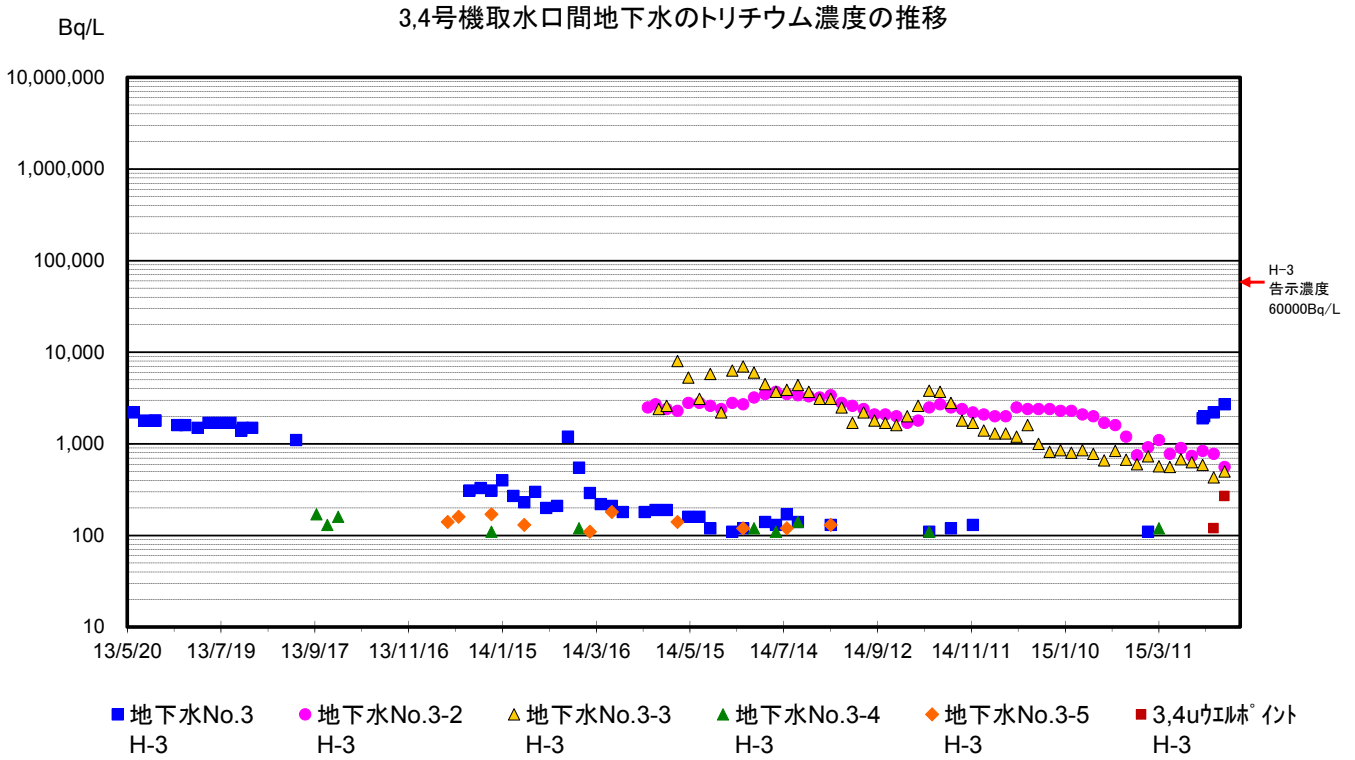
## 2,3号機取水口間の地下水の濃度推移(1/2)



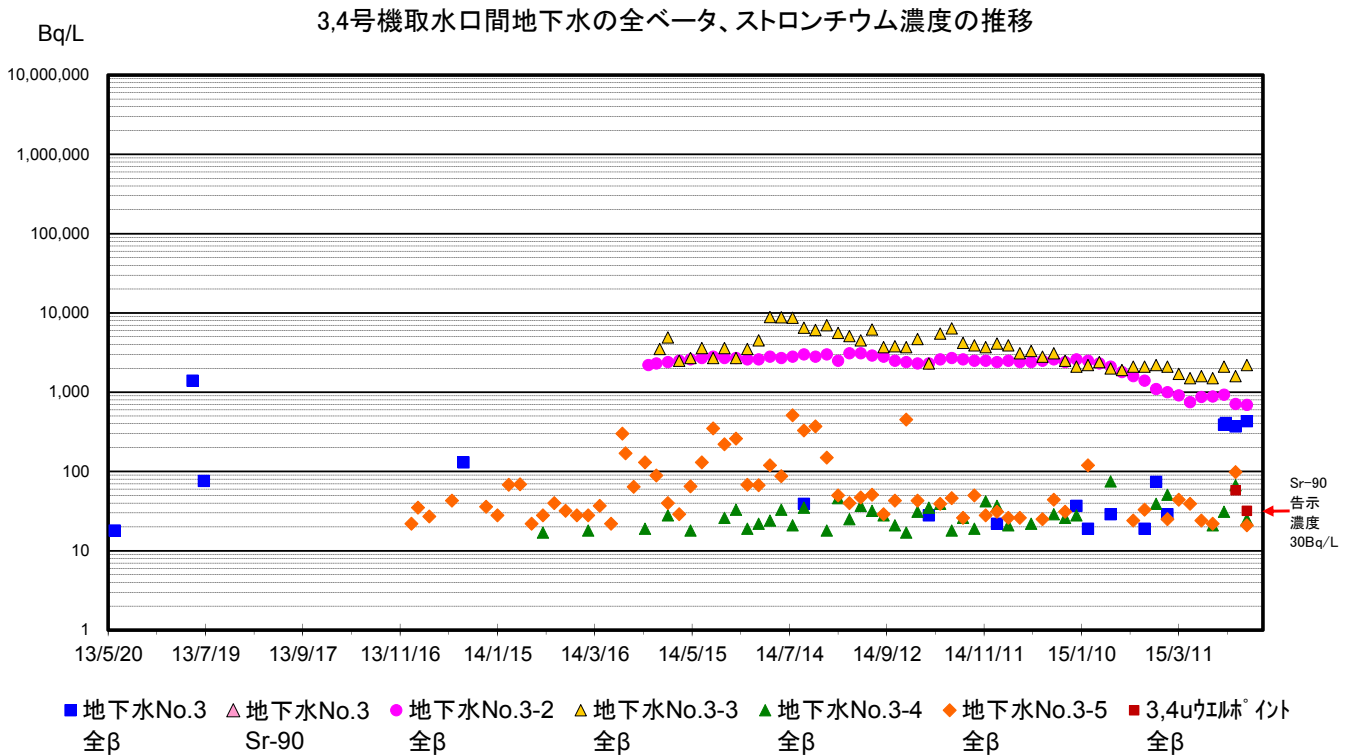
## 2,3号機取水口間の地下水の濃度推移(2/2)



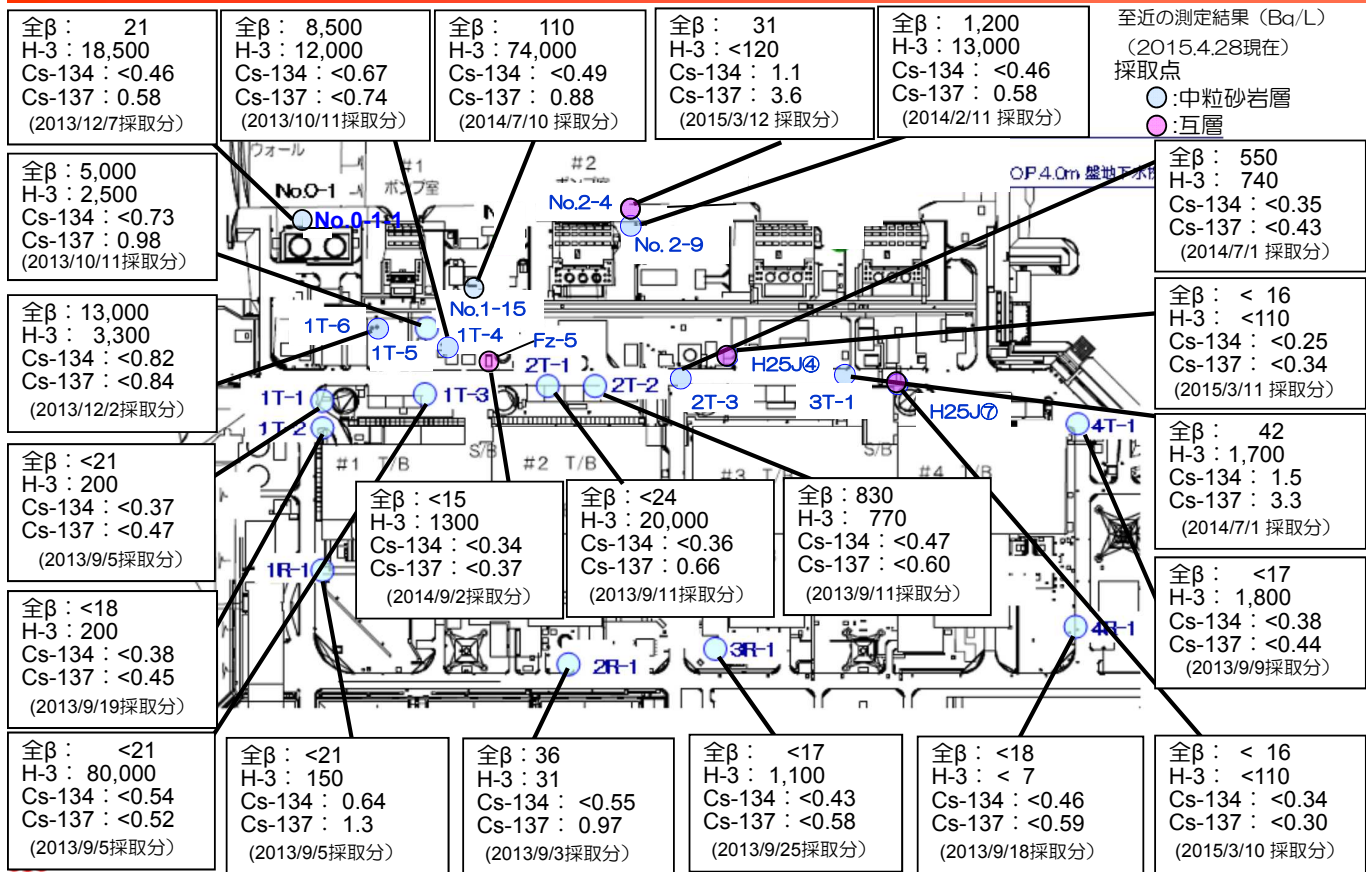
# 3,4号機取水口間の地下水の濃度推移(1/2)



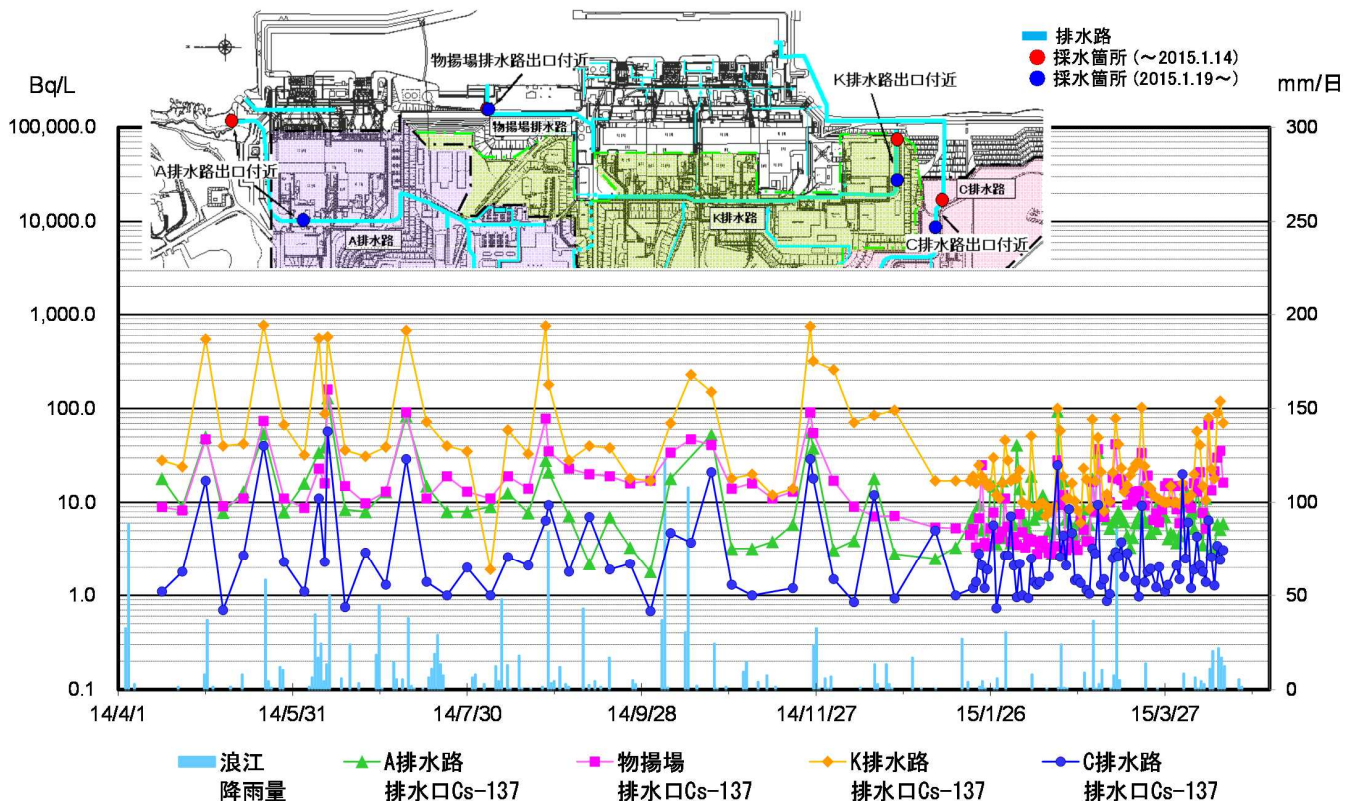
# 3,4号機取水口間の地下水の濃度推移(2/2)



# 建屋周辺の地下水濃度測定結果

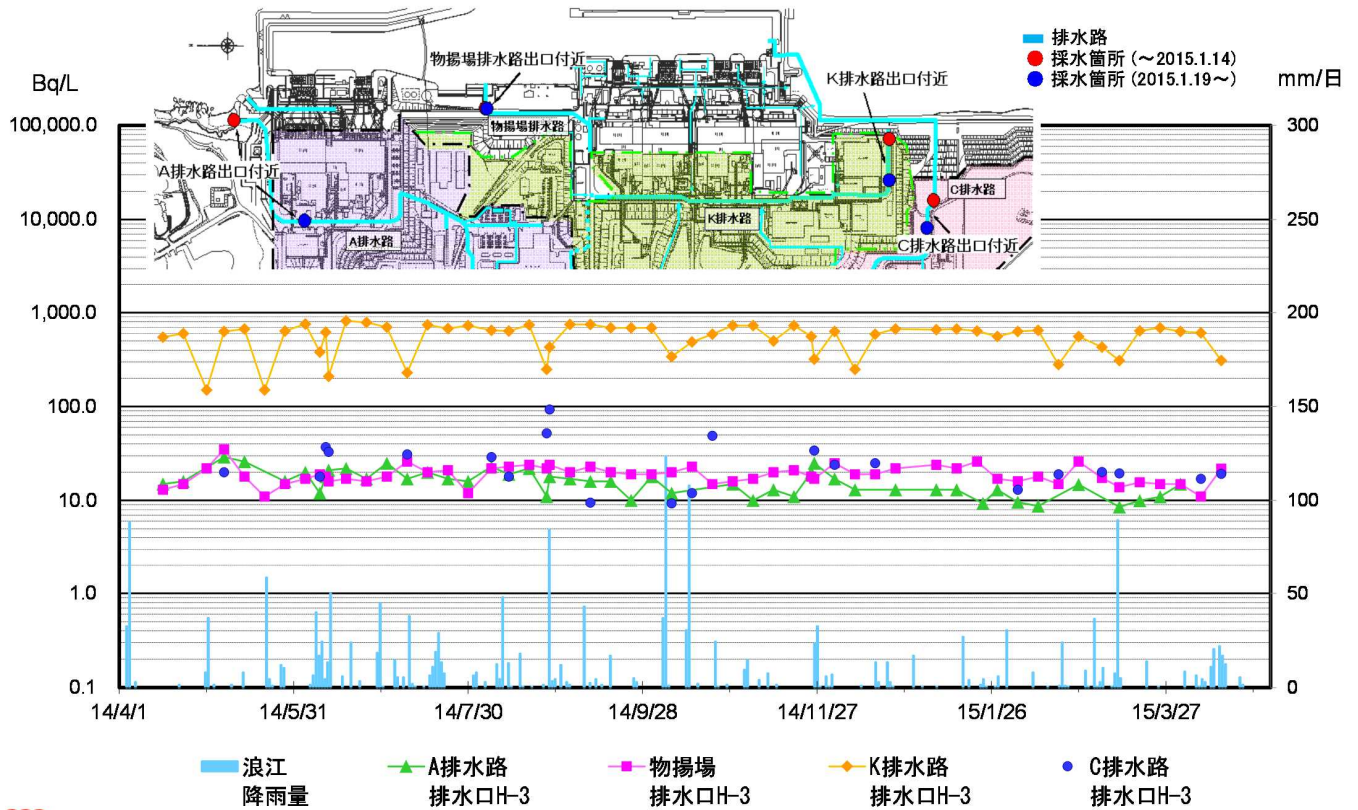


# 排水路における放射性物質濃度(1/3)

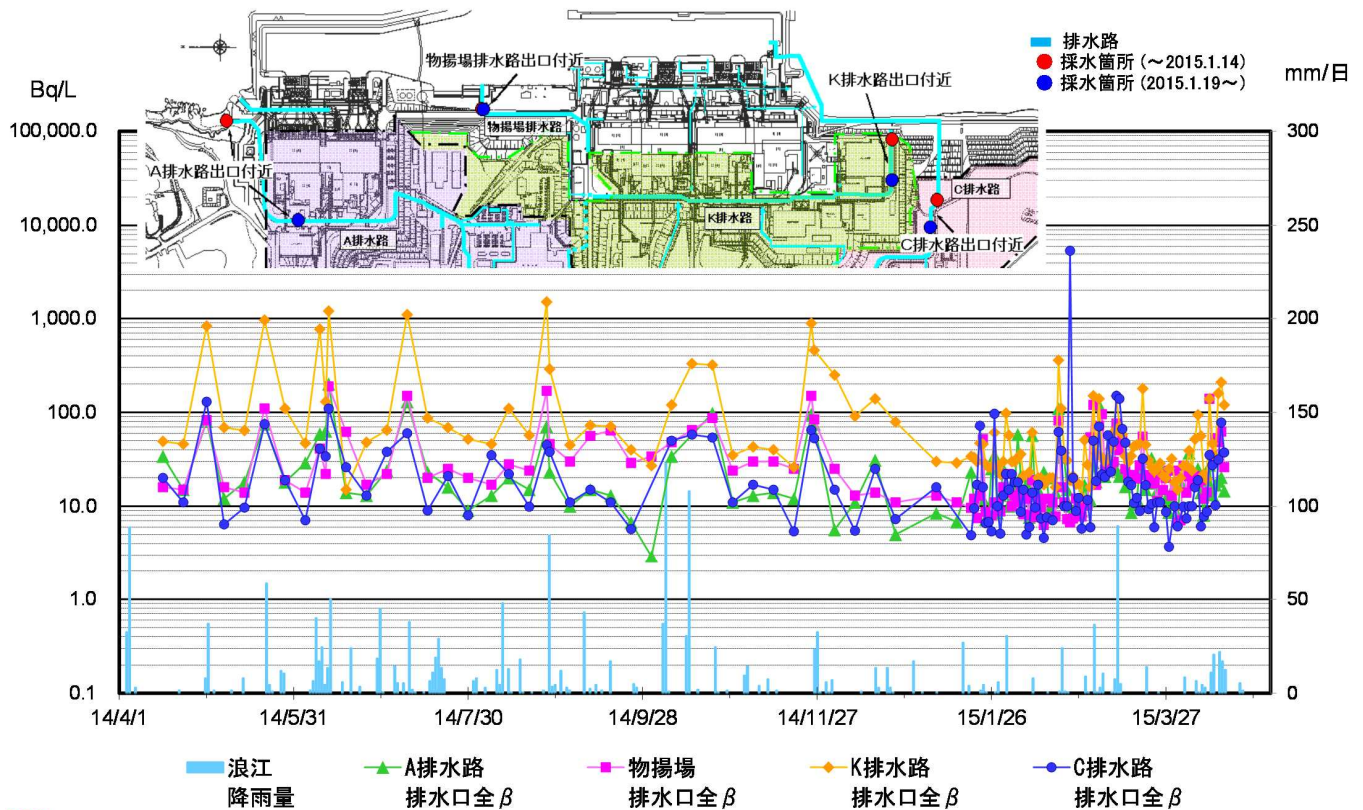




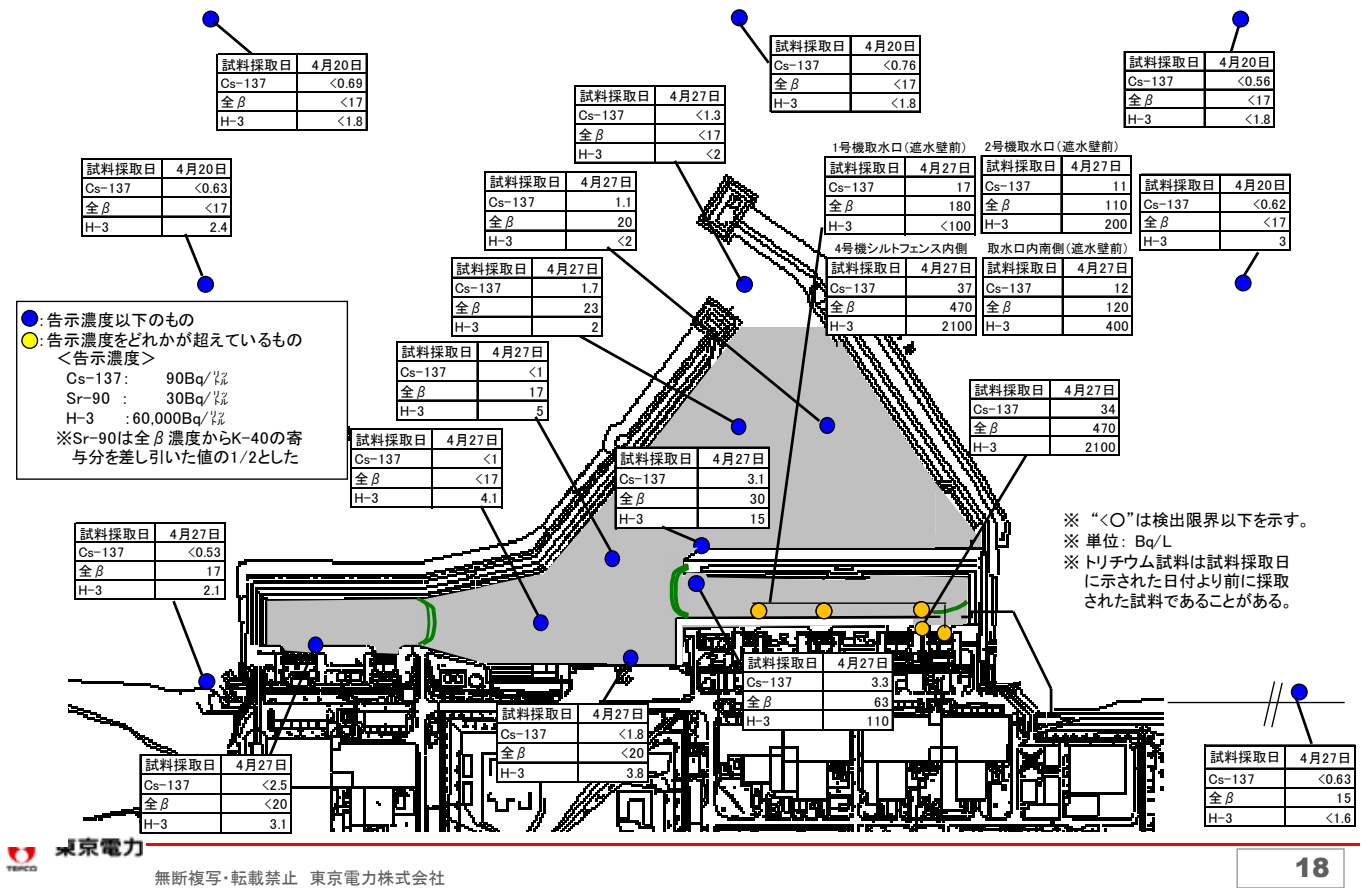
## 排水路における放射性物質濃度(2/3)



## 排水路における放射性物質濃度(3/3)



# 港湾内外の海水濃度



## 港湾内外の海水濃度の状況

### <1～4号機取水口エリア>

- 遮水壁内側の埋立工事の進捗に伴い、海側遮水壁の内側では3月以降、H-3、全β濃度の上昇が見られ、現在は高めの濃度で推移している。
- 遮水壁の外側についてはCs-137、H-3、全β濃度とも東波除堤北側と同レベルで低い濃度で推移している。

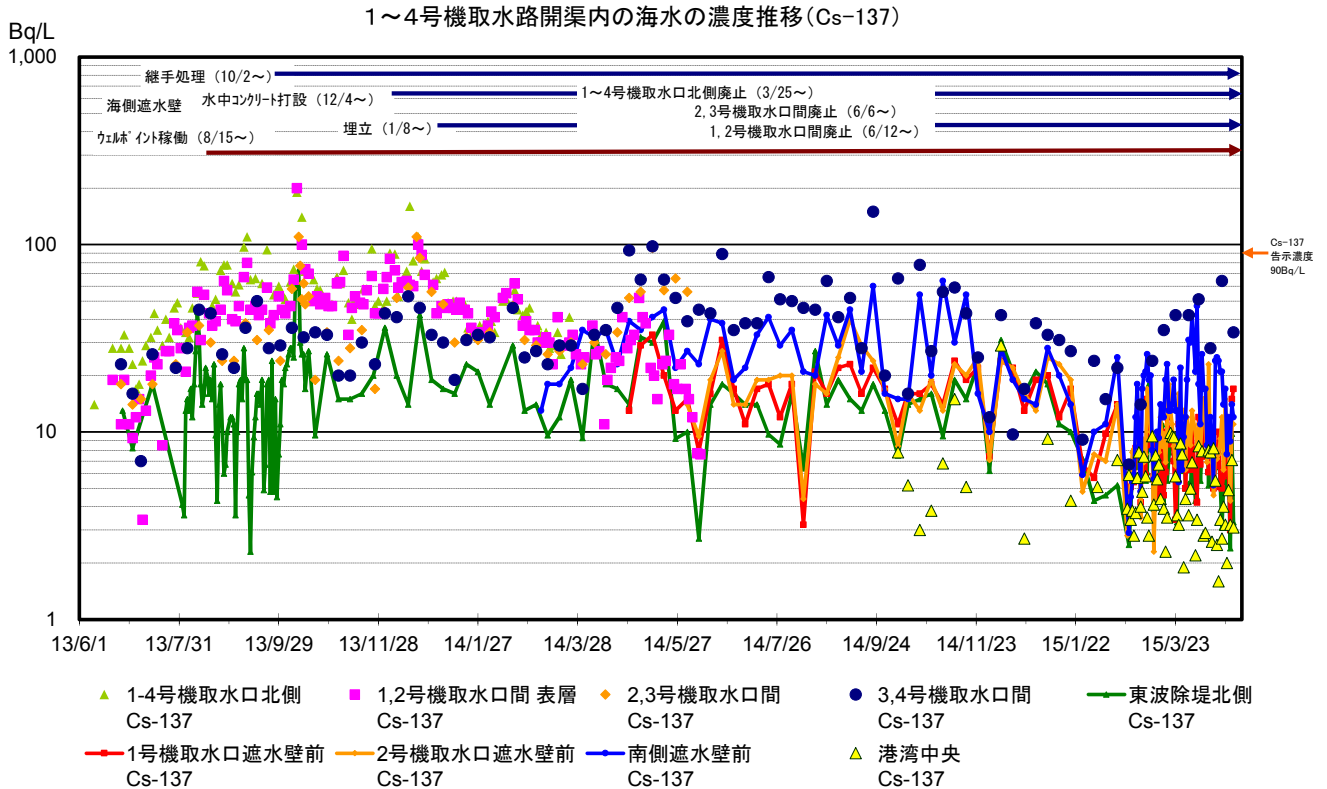
### <港湾内エリア>

- 緩やかな低下が見られる。

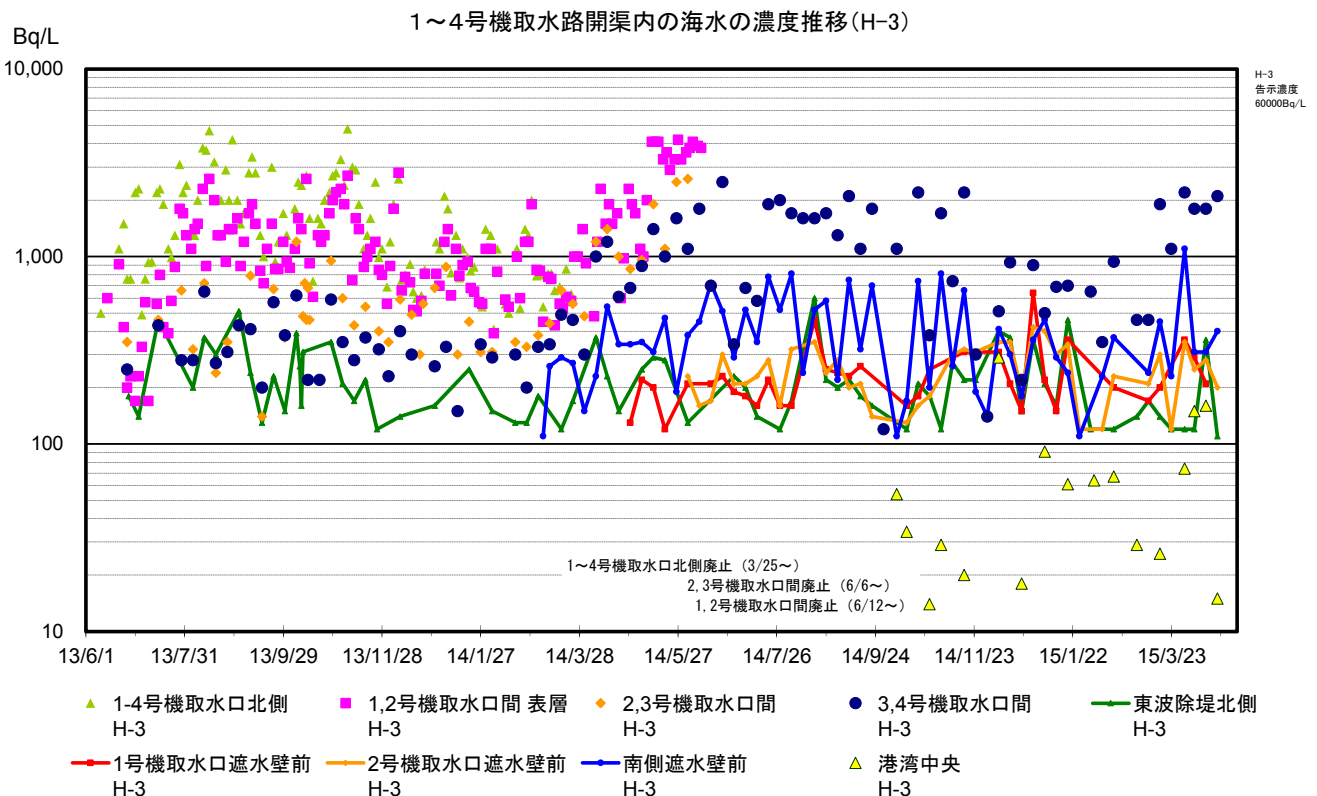
### <港湾口、港湾外エリア>

- これまでの変動の範囲で推移。
- 港湾外の港湾口北東側、北防波堤北側、南防波堤南側の全β濃度について、検出限界値未満(15～18Bq/L)が継続していたが、3/23に検出限界値と同程度の濃度で検出された。港湾口東側の全β濃度も4/16に検出限界値と同程度の濃度で検出された。

# 1～4号機取水路開渠内の海水の濃度推移(1/3)

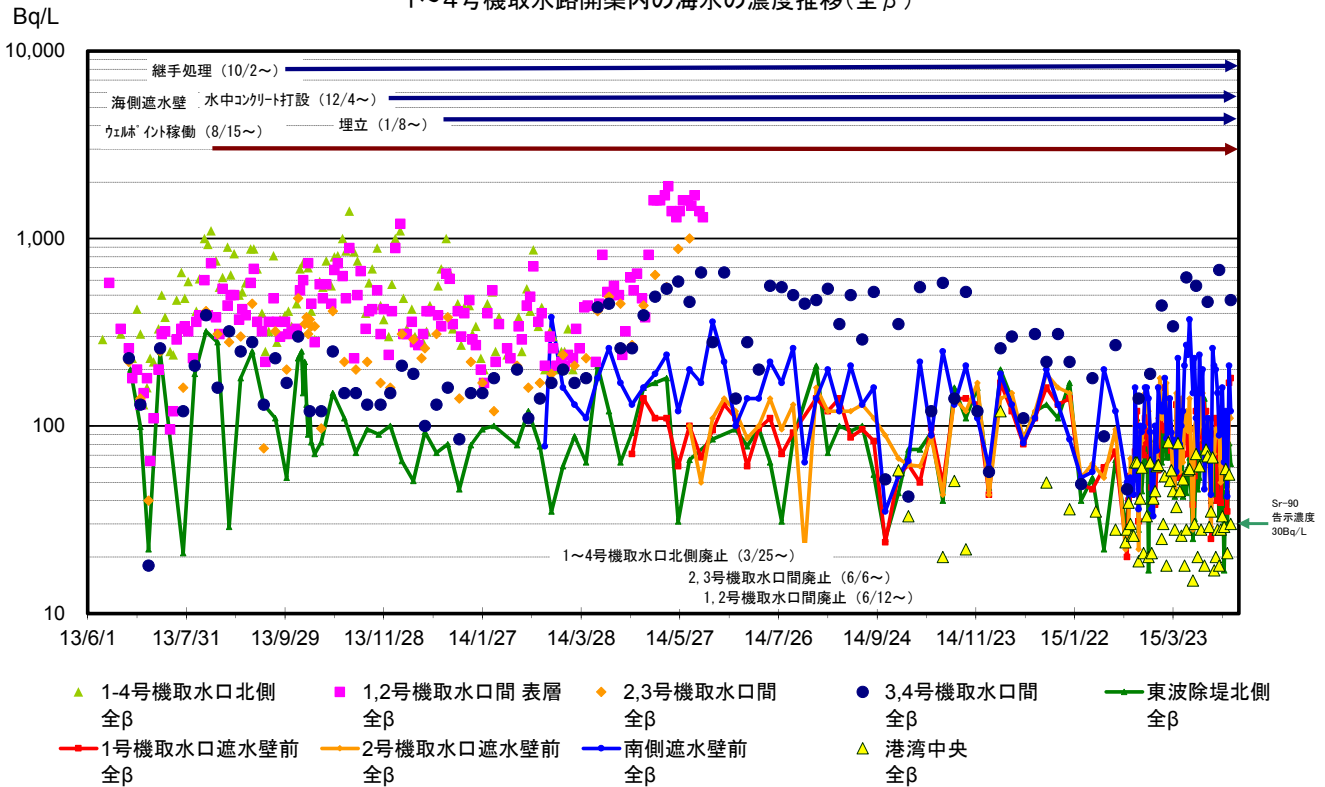


# 1～4号機取水路開渠内の海水の濃度推移(2/3)



# 1～4号機取水路開渠内の海水の濃度推移(3/3)

1～4号機取水路開渠内の海水の濃度推移(全β)

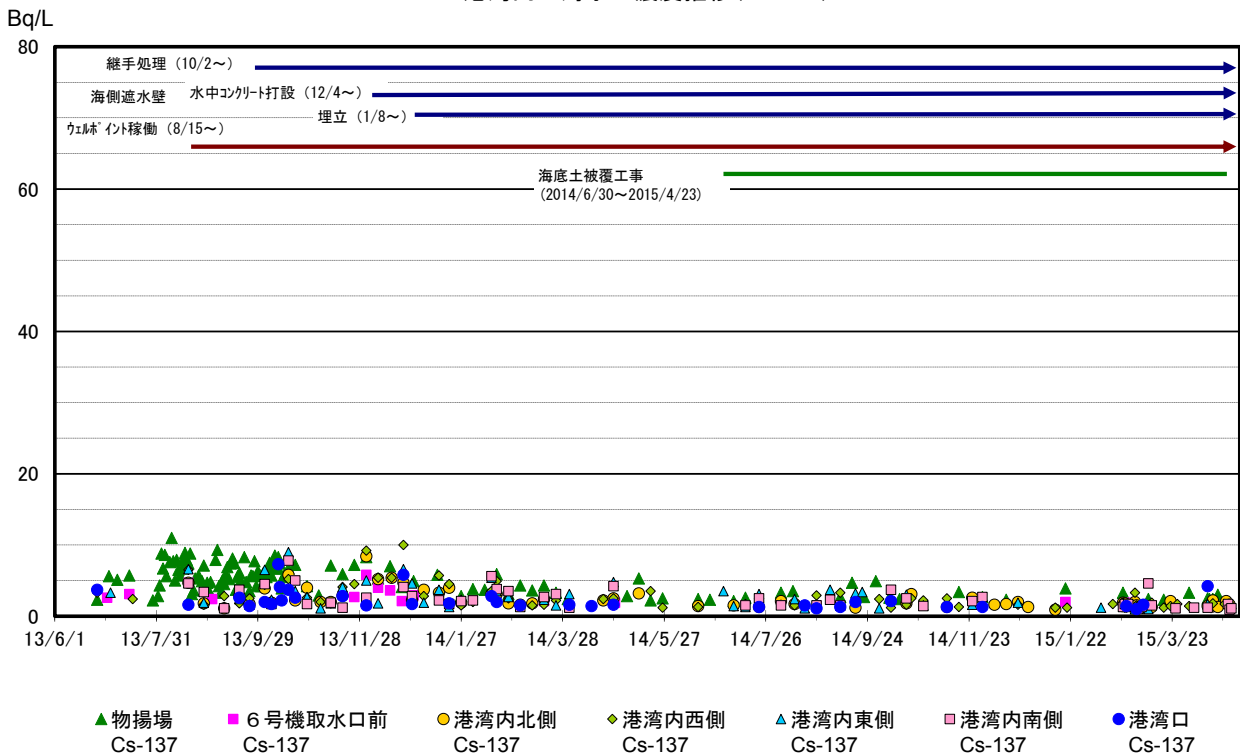


東京電力

無断複写・転載禁止 東京電力株式会社

# 港湾内の海水の濃度推移(1/3)

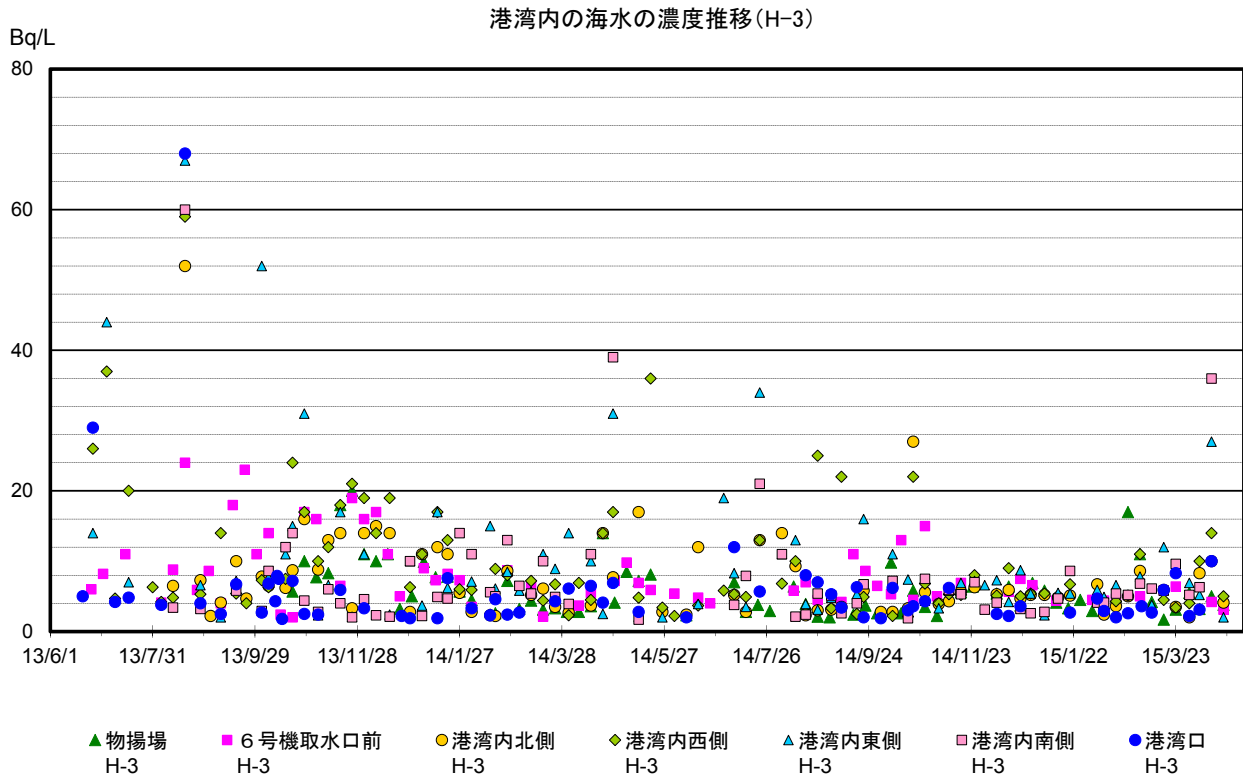
港湾内の海水の濃度推移(Cs-137)



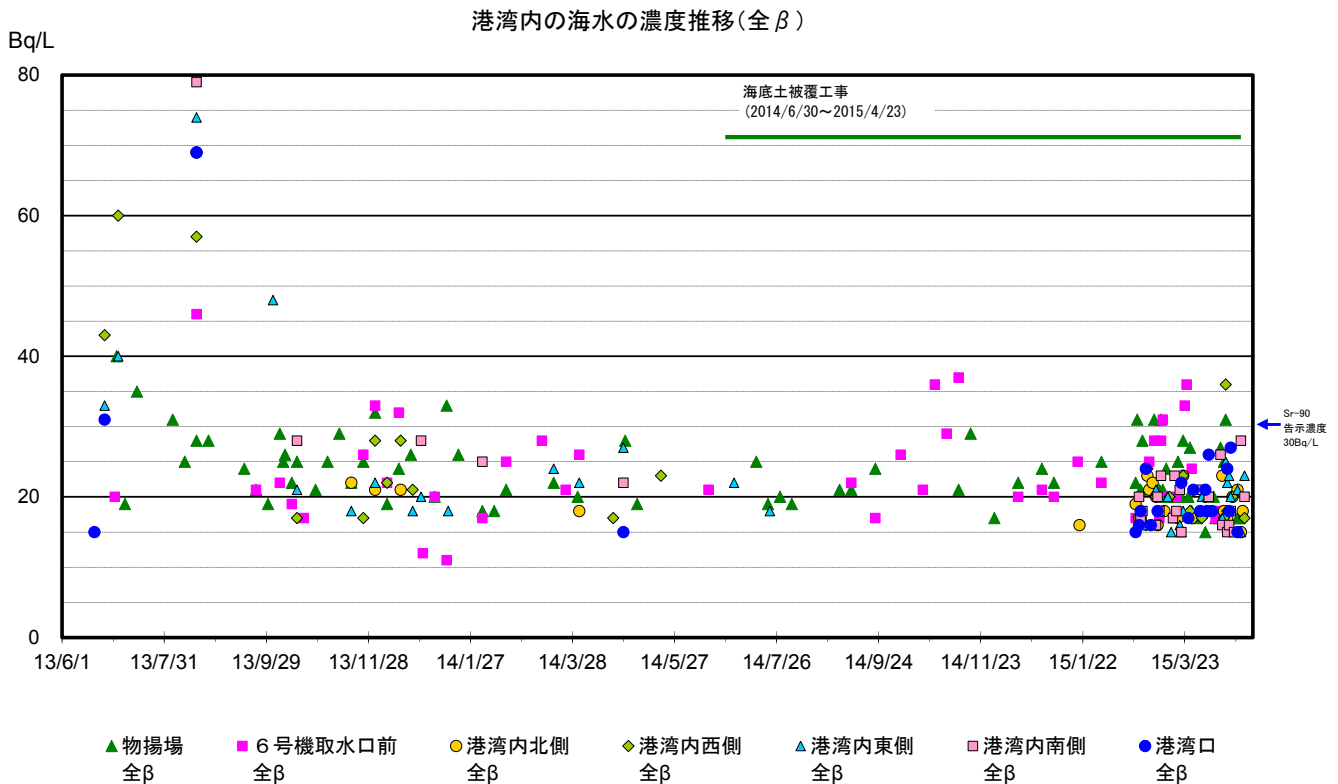
東京電力

無断複写・転載禁止 東京電力株式会社

# 港湾内の海水の濃度推移(2/3)

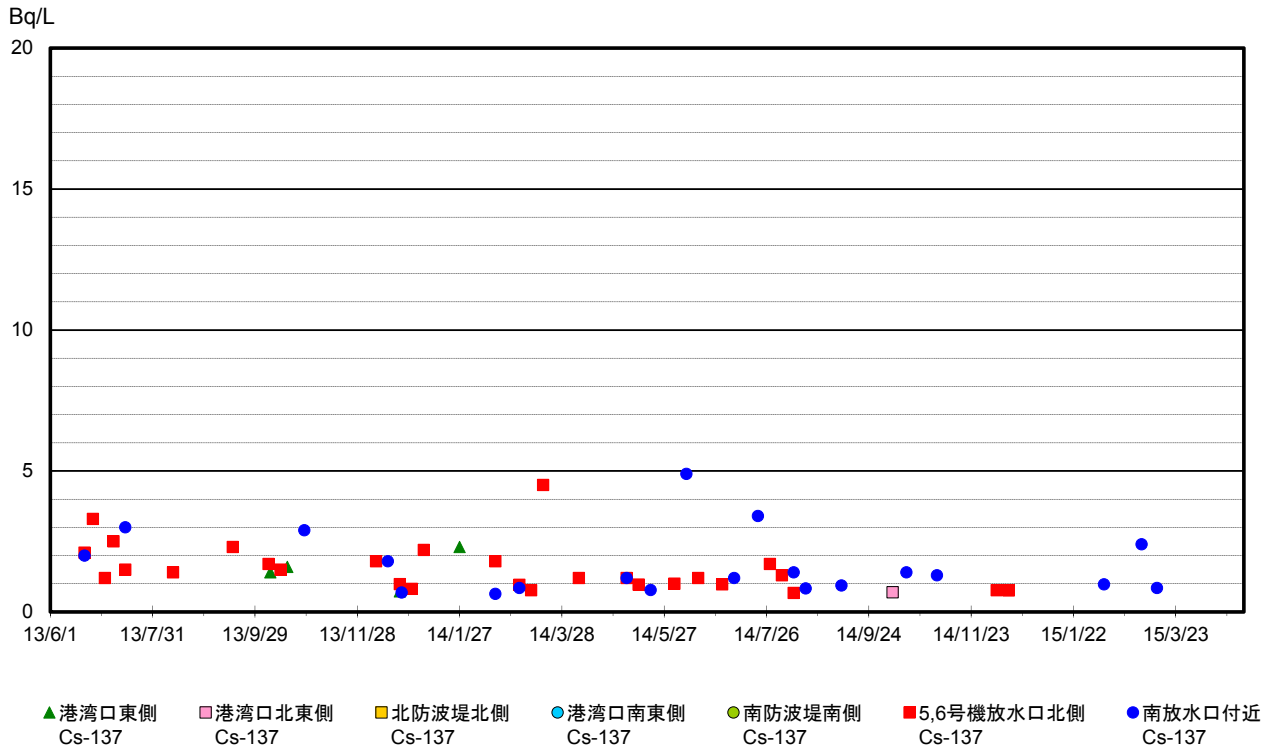


# 港湾内の海水の濃度推移(3/3)



# 港湾外の海水の濃度推移(1/3)

港湾外の海水の濃度推移 (Cs-137)

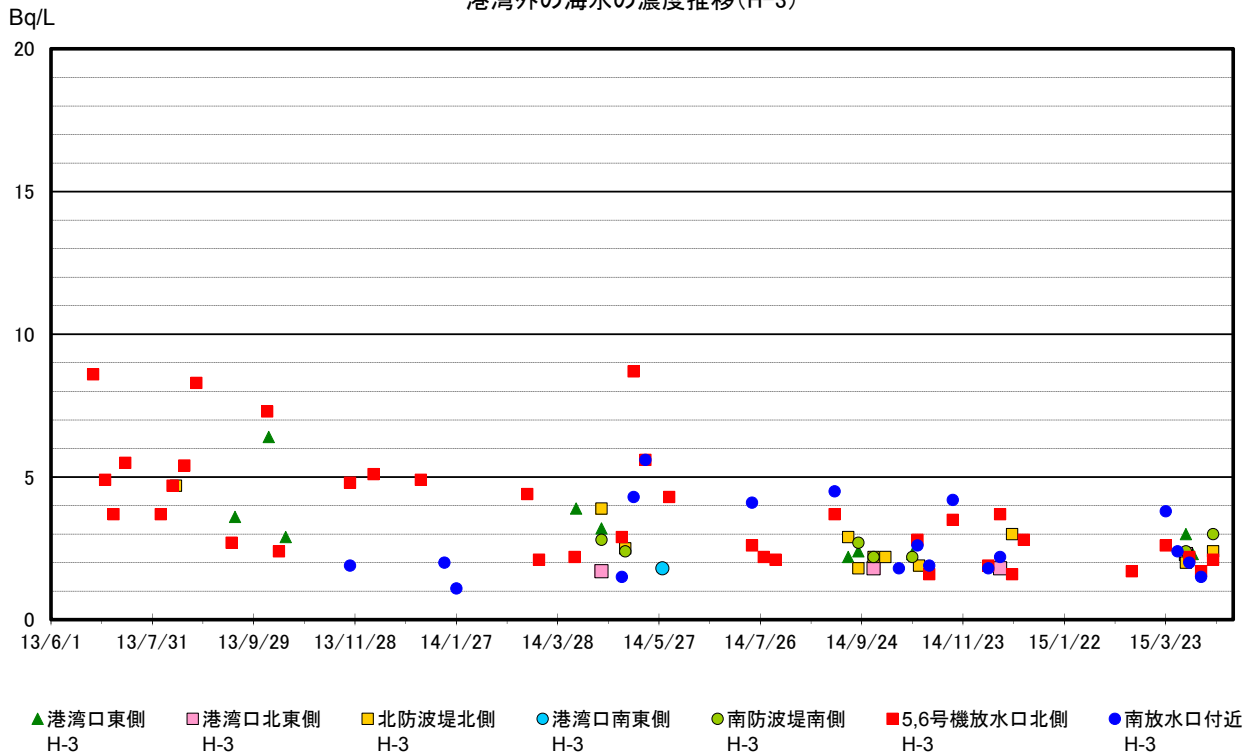


東京電力

無断複写・転載禁止 東京電力株式会社

# 港湾外の海水の濃度推移(2/3)

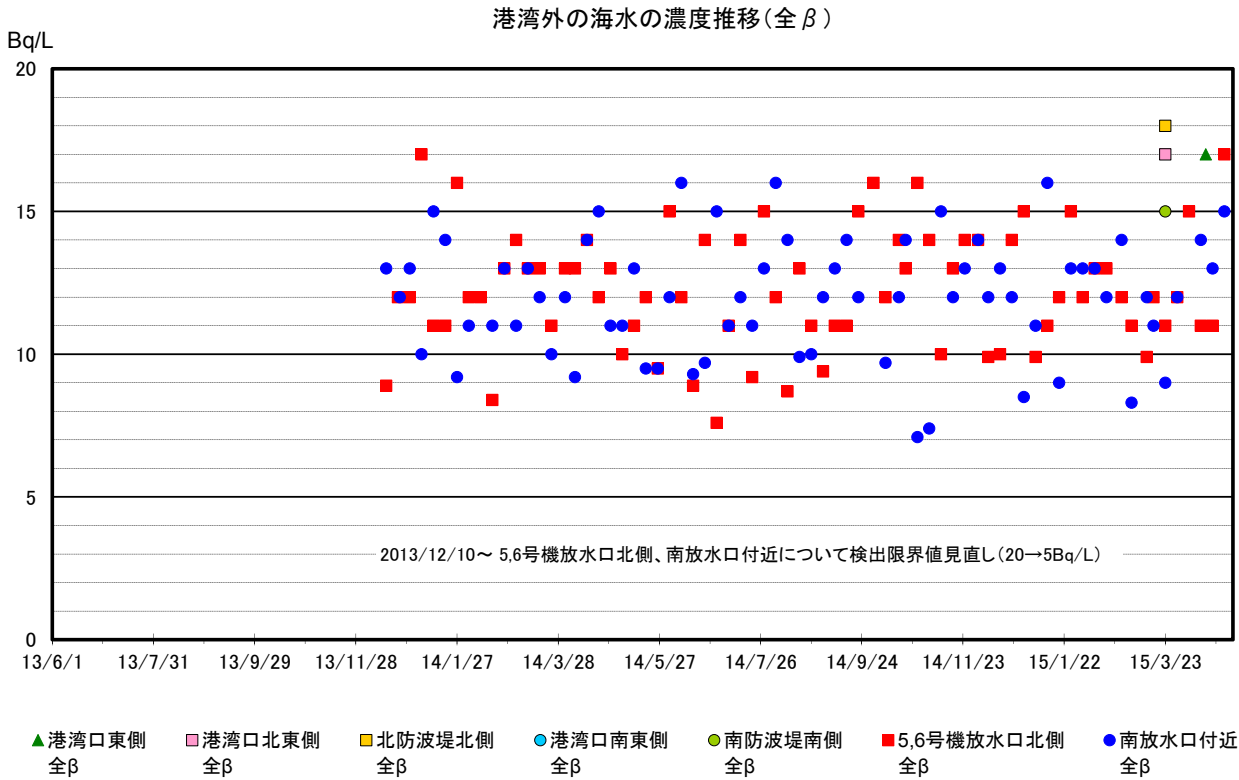
港湾外の海水の濃度推移 (H-3)



東京電力

無断複写・転載禁止 東京電力株式会社

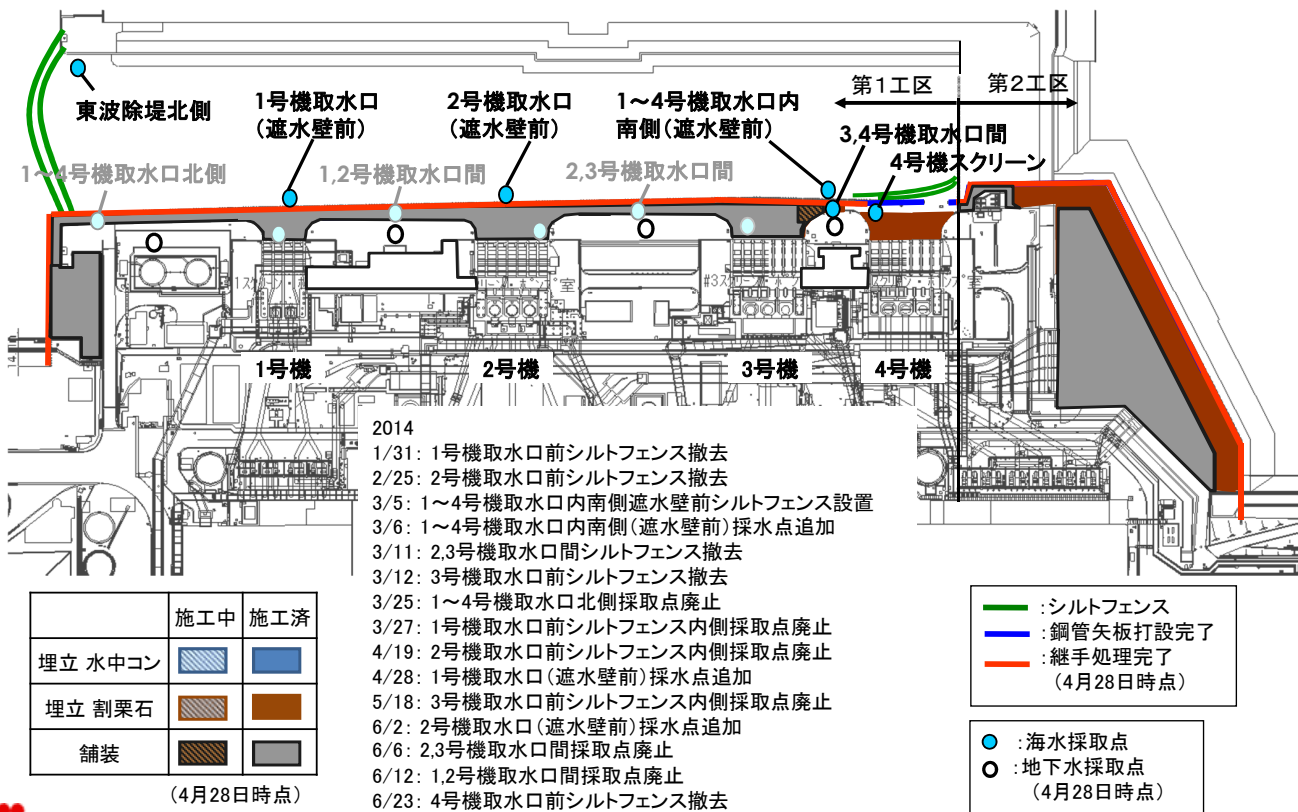
# 港湾外の海水の濃度推移(3/3)



東京電力

無断複写・転載禁止 東京電力株式会社

## 海側遮水壁設置工事の進捗と海水採取点の見直し



東京電力

無断複写・転載禁止 東京電力株式会社